

小6理科  
植物の体のはたらき

名前

- 問1 植物の葉につくられる「でんぷん」は、植物にとってどのような役割がありますか。
1. 植物の体を冷やす役割がある。
2. 植物が成長するための養分になる。
3. 根から水を吸い上げるのを助ける。
4. 葉の緑色を濃くする役割がある。
- 問2 根から取り入れられてくきまで運ばれた水は、このあと植物のどの部分へと流れていきますか。
1. 花
2. 葉
3. 実
4. 土
- 問3 葉をろ紙にはさんでたたき、葉の形や液をろ紙にうつしとってからヨウ素液につけて、でんぷんがあるかを調べる方法を何とといいますか。
1. ろ過
2. 蒸発
3. たたきぞめ
4. 顕微鏡観察
- 問4 葉のうら側にたくさんあり、水蒸気が出ていくための小さなあなのことを何とといいますか。
1. 茎のくだ
2. 根の毛
3. 葉のうら側のあな
4. 葉のすじ
- 問5 植物の根、くき、葉にあり、根からとり入れられた水が全身に運ばれるための管のことを何とといいますか。
1. 空気の通り道
2. 栄養の通り道
3. 血液の通り道
4. 水の通り道
- 問6 葉のでんぷんを調べる実験で、葉をあたためたエタノールに入れるのはなぜですか。
1. 葉の緑色をぬいて、ヨウ素液による色の変化を見やすくするため。
2. 葉の表面のあなをふさいで、でんぷんが外に逃げないようにするため。
3. 葉をやわらかくして、ヨウ素液がしみこみやすくするため。
4. 葉を青紫色に染めて、でんぷんがある場所をわかりやすくするため。
- 問7 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物の成長に必要な栄養分は何ですか。
1. 酸素
2. 二酸化炭素
3. 水
4. でんぷん
- 問8 たたきぞめを行うとき、葉の液をろ紙にうつしとった後、でんぷんがあるかを調べるために使う液は何ですか。
1. ヨウ素液
2. アルコール
3. 水
4. 石灰水
- 問9 葉のうら側のあなから、植物のからだの外に出ていくものは何ですか。
1. 水蒸気
2. 土のつぶ
3. デンプン
4. 肥料
- 問10 植物の葉などにでんぷんがあるかどうかを調べるために使われる、特別な液の名前は何か。
1. 食塩水
2. 石灰水
3. ヨウ素液
4. BTB溶液
- 問11 植物に日光が十分に当たっているとき、植物が行う気体の出し入れは全体としてどのようになりますか。
1. 二酸化炭素を吸収して、酸素を出すはたらきの方が盛んになる。
2. 酸素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。
3. 窒素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。
4. 酸素も二酸化炭素も、どちらもまったく出し入れしなくなる。
- 問12 植物が根から取り入れている、生きるために必要なほとんどのものは何ですか。
1. 水
2. 空気
3. 土
4. 日光
- 問13 葉にでんぷんができているかを調べる実験で、ヨウ素液による色の変化を見やすくするために、葉の緑色をぬくときに使う液体は何ですか。
1. エタノール
2. ヨウ素液
3. 石灰水
4. 食塩水
- 問14 植物が土から取り入れた水が、体の中を移動するときの正しい順序はどれですか。
1. 葉 → くき → 根
2. 根 → 葉 → くき
3. くき → 根 → 葉
4. 根 → くき → 葉
- 問15 植物の葉の表面にあり、体の中の水分を水蒸気として外に出す役割をもつ小さな穴を何とといいますか。
1. 葉緑体
2. 気こう
3. 師管
4. 道管
- 問16 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物が成長するために必要な養分の名前は何か。
1. 二酸化炭素
2. 水
3. 酸素
4. でんぷん
- 問17 葉のでんぷんを調べる実験の最初に、お湯で葉を煮るのは何のためですか。
1. 葉をかたくするため
2. 葉をやわらかくするため
3. 葉の色を濃くするため
4. 葉のでんぷんを増やすため
- 問18 植物の葉にある「気こう」の性質について、正しく説明しているものはどれですか。
1. 根の先端に一番多く集まっている。
2. 葉の表側よりも、裏側に多くある。
3. 赤色や青色の絵の具を吸い上げる。
4. 光を浴びるとデンプンをつくる。
- 問19 植物がたえず行っている、酸素を取り入れて二酸化炭素を出すはたらきと、日光が当たるときに二酸化炭素を吸収して酸素を出すはたらきをまとめて何とといいますか。
1. 植物の水の吸い上げ
2. 植物の水の通り道
3. 植物の気体交換
4. 植物の養分づくり